

(その二)

工場又は 事業場の名称	富士フイルムヘルスケアマニュファク チャリング株式会社 柏事業所
----------------	-------------------------------------

1 自主的取組実績の内容

(1) 揮発性有機化合物の排出等の量

	基準年度							目標年度										
	年度							平成 2 2 年度										
使用量 (k g /年度)				4	0	0	0	.				1	1	0	0	0	.	
			.	× 1 0							.	× 1 0						
排出等の量 (k g /年度)				4	2	0	0	.					2	9	0	0	.	
削減率 (%)															3 1			.

(その三)

工場又は 事業場の名称	富士フイルムヘルスケアマニュファク チャリング株式会社 柏事業所
----------------	-------------------------------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

(1)の計画年度の削減率を達成するために実施した対策について、自主的取組計画書の別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10
11 19	21 22	23 29	31 32	33	54	91 92	99		

その他対策（１９，２９，３９，４９，５９，９９）を記載した場合は、対策の内を次の欄に具体的に記載すること。

[illegible]

(その四)

工場又は事業場の名称	富士フイルムヘルスケアマニュファクチャリング株式会社 柏事業所
------------	---------------------------------

(3) 自主的取組実績の評価

ア (1)の計画年度における削減率についての進捗状況及び達成状況の評価

評価	計画年度の属する年度		
	平成21年度以前	平成22年度	平成23年度以降
A	目標年度の目標達成に向けて順調に進んでいる。	削減目標を達成できた。	計画年度の目標を達成できた。
B	目標年度の目標達成に向けて概ね順調に進んでいる(一部に課題がある。)	削減目標を概ね達成できた(一部に課題がある。)	計画年度の目標を概ね達成できた(一部に課題がある。)
C	目標年度の目標達成に困難な課題がある。	削減目標の達成に困難な課題がある。	計画年度の目標の達成に困難な課題がある。

備考 評価の欄は、該当するものを○で囲むこと。

イ 課題と対策

備考 この項の記載は任意であること。ただし、アの評価がCの場合は、必ず記載すること。